

## 第2回 発達障害の理解と支援のためのシンポジウム+ワークショップ

### 企画趣旨

2001年に創刊された『臨床心理学』誌は、2014年の第14巻全6号を通じて「発達障害支援」を多面的に特集し、支援者・当事者・家族の皆様にも今後の発達障害支援について多くを学んでいただけるよう、最新の知見と情報を論じた上質な論文を多数掲載し、この度完結いたしました。

これを記念して、より深い学びの機会を提供することを目指し、特集内容と連動した「第2回 発達障害の理解と支援のためのシンポジウム+ワークショップ」を開催いたします。ぜひ奮ってご参加いただけますようお願い申し上げます。

**本シンポジウム・ワークショップは事前申し込み制です。**

### 主催

株式会社 金剛出版

### 後援

一般社団法人 日本臨床心理士会／一般財団法人 日本心理研修センター／東京大学大学院教育学研究科附属バリアフリー教育開発研究センター／一般社団法人 臨床心理iネット

### 日程

2015年5月31日（日） 10:00-16:30

午前の「教育講演+シンポジウム」会場は**9:00**からの開場となります。当日は多くの参加者の方がいらっしゃる混雑が予想されますので、お早めのご入場をお願い申し上げます。また午後のワークショップへのご入場は**14:30**までとなりますので、予めご確認いただければ幸いです。

### 会場

東京大学本郷キャンパス（詳細は下記をご参照ください）

### 特記事項

臨床心理士資格更新ポイント取得可

（承認基準は公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会の定める「臨床心理士教育・研修規定別項」第2条第4項に該当します）

### 参加特典

参加者には『臨床心理学』第14巻全6号分の特集論文PDFデータをおさめたCD-Rを謹呈。

### 参加費用

8,000円（税込）

## 1) 教育講演+シンポジウム「発達障害支援を基礎から考える」

---

時間：10:00～12:30

会場：

東京大学本郷キャンパス・伊藤国際学術研究センター

<http://www.u-tokyo.ac.jp/ext01/iirc/access.html>

### 教育講演1

本田秀夫（信州大学）

### 教育講演2

青木省三（川崎医科大学）

### シンポジウム・質疑応答

本田秀夫（信州大学）

青木省三（川崎医科大学）

村瀬嘉代子（コメント・北翔大学）

下山晴彦（司会・東京大学）

## 2) ワークショップ（テーマ：発達障害の理解と支援）

---

時間：14:00～16:30

会場：

東京大学本郷キャンパス・工学部2号館

[http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01\\_04\\_03\\_j.html](http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_03_j.html)

（コースによって使用教室が異なりますので下記ご参照ください）

### コース1)

「発達障害者の就労支援」

本田秀夫（信州大学）

会場：東京大学本郷キャンパス・工学部2号館221号講義室

★本コースは定員に達しましたのでお申込み受付を終了いたしました。

### コース2)

「発達障害者の自己理解と障害受容」

吉田友子（ペック研究所）

会場：東京大学本郷キャンパス・工学部2号館213号講義室

★本コースは定員に達しましたのでお申込み受付を終了いたしました。

### コース3)

「発達障害児のためのスクールSST」

谷晋二（立命館大学）

会場：東京大学本郷キャンパス・工学部2号館212号講義室

★本コースは定員に達しましたのでお申込み受付を終了いたしました。

#### コース4)

「発達障害者のためのペアレント・トレーニング」

中田洋二郎（立正大学）

会場：東京大学本郷キャンパス・工学部2号館211号講義室

★本コースは定員に達しましたのでお申込み受付を終了いたしました。

#### 対象

臨床心理士および関連する対人援助専門職の方

#### 受講許可証のご持参について

ご参加いただく皆様には、メールにて受講許可証をお送りしております。受講許可証は、『臨床心理学』第14巻全6号分の特集論文のPDFデータをおさめたCD-Rの引換、午後のワークショップ会場へのご入場、および本プログラムの研修証明書の引換のために必要となりますので、当日は印刷したものをご持参いただきますようお願い申し上げます。なお、研修証明書の発行は当日のみとなります。後日の再発行はいたしかねますので、あらかじめご諒解いただければ幸いです。

#### 撮影・録音について

当日は午前午後ともに講義内容をビデオ撮影および音声録音させていただき予定となっております。参加者の皆様のお顔が写らない角度での撮影となります。その記録を後日、発達障害の理解と支援のために活用する可能性があることを予めご諒解いただければ幸いです。

#### クロークについて

会場内にはクロークを設けておりませんので、お手荷物は各自で保管していただけますようお願い申し上げます。

#### 昼食について

当日の会場では、昼食のご用意がございません。会場となる東京大学内および周辺に飲食店がございますので、そちらを各自ご利用いただければ幸いです。

下記リンクよりご覧になれる会場案内図では、学内の飲食店のご案内も掲載されておりますので、あわせてご参照いただければ幸いです。

※※[東京大学本郷キャンパスの全体・周辺地図](#)（PDFファイル、2.6MB）

#### 備考

開催内容およびプログラム内容は、今後変更になる場合もございます。今後更新される詳しい内容につきましては、[金剛出版ホームページ](http://www.kongoshuppan.co.jp)(<http://www.kongoshuppan.co.jp>)、『臨床心理学』誌ならびに『精神療法』誌にて随時ご案内いたしますので、ご覧いただければ幸いです。

#### お問い合わせ

『臨床心理学』編集部 [rinshin@kongoshuppan.co.jp](mailto:rinshin@kongoshuppan.co.jp)

※お問い合わせの際には、必ずお名前をフルネームでお書き添えください。

「お申込み完了画面」で参加手続きの流れを確認する